

設定

平均速度を設定する	171
ルート探索条件の設定をする	172、173
メイン画面(地図)の設定を変える	174、175
右画面地図表示の内容を設定する	176、177
3Dの角度を調整する	178、179
地図の色を変える	180
基本表示の設定を変える	181、182
緯度・経度を表示について	182
道路名を表示について	182
マップコードを表示について	182
登録地点を表示について	182
ルート案内画面の設定を変える	183~192
全ルート表示をする／しないにするには	183
設定ルートの色を選ぶ	183
ルート情報を表示する／しないにするには	184
目的地方位を自車マークから直線で表示する／	
自車マークに丸印を表示する	185
JCTビューを表示する／しないにするには	185
交差点拡大図を表示する／しないにするには	186
交差点情報を表示する／しないにするには	187
ETCレーン表示する／しないにするには	188
リアル3D交差点を表示する／しないにするには	189
方面看板を表示する／しないにするには	190
合流案内／踏み切り案内設定を変えるには	191
専用レーン案内の設定を変えるには	192
ランドマーク表示の設定をする	193、194
マークの表示を止めるには	194
現在地(自車)マークの位置を変更する	195、196
現在地(自車)マークを変える	197
音声案内の音量を調整する	198、199
音声案内を止めるには	199
ディマー設定で明るさを調整する	200、201
キー操作音の設定をする	202
50音入力設定をするには	203
省電力設定をする	204
設定をデフォルトするには	205
案内割込設定をする	206
データを初期化(消去)する	207、208
バージョン情報を見る	209

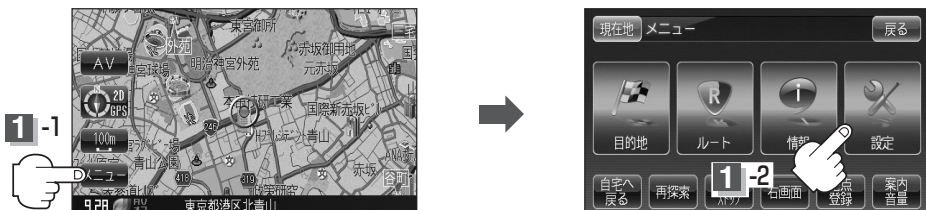
平均速度を設定する

ルート案内時に目的地までの到着予想時刻を表示させることができます。
そのとき、平均走行速度を設定しておけばより正確な到着予想時刻を知ることができます。

1

メニュー ボタンをタッチし、**設定** ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



2

到着予想 ボタンをタッチする。

：平均速度設定画面が表示されます。



3

各道路（一般道／国道／有料道路）の
-／**+** ボタンをタッチして平均走行
速度を設定する。（5km/h単位）

※走行は実際の法定速度にしたがって走行
してください。



4

設定を終わるには・・・

現在地 ボタンをタッチすると、現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、1つ前の画面に戻ります。

ルート探索条件の設定をする(1)

ルートを探査する条件を変更することができます。次に行なうルート探索から、変更後の条件で探索します。

1

メニュー ボタンをタッチし、**設定** ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。

1-1



2

探索条件設定 ボタンをタッチする。

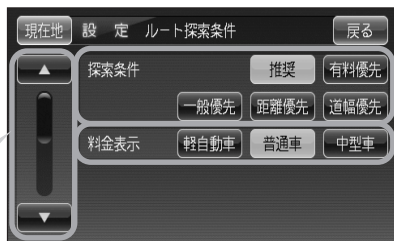
：探索条件設定画面が表示されます。



3

探索条件を選び、タッチする。

▲/▼ ボタンタッチ
でつづきを表示



探索する条件を設定します。

車種別に有料道路料金表示を
設定します。

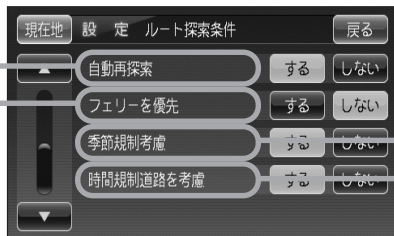
▼ ボタンを
タッチ



▲ ボタンを
タッチ

自動再探索する／しない
を設定します。

フェリーを優先する／
しないを設定します。



季節規制考慮する／しないを
設定します。

時間規制／曜日規制を考慮する／
しないを設定します。

※時間規制を考慮する場合、時間
による規制がある道路では、時間帯
にかかわらず通行不可と判断し、
避けるルートが探索されます。

〔平均速度を設定する〕

設
定

〔ルート探索条件の設定をする〕

ルート探索条件の設定をする(2)

4

設定を終わるには・・・

現在地 ボタンをタッチすると、現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、1つ前の画面に戻ります。



アドバイス

- **推奨**、**有料優先**、**一般優先**、**距離優先**、**道幅優先** は、いずれか1つ設定できます。
- 172ページ手順 **3** で自動再探索を **する** に設定している場合、ルート案内中に探索条件を変更し、**戻る** / **現在地** ボタンをタッチすると、変更した探索条件で再探索を開始します。
- 探索条件で **一般優先** または **距離優先** を選択している場合でも、有料道路を使用したルート探索をするときもあります。また、**有料優先** を選択している場合でも、有料道路を使用した探索をしないときもあります。**道幅優先** を選択している場合でも細い道路を探索するときもあります。
- フェリーを優先 **する** 設定にしているも、出発地と目的地の間にフェリー航路が存在しない(地図データ上にない)場合は、陸路になります。
- フェリーを優先する設定にしているも、フェリー航路を使用しない場合もあります。
- ここで設定した探索条件は、次に行なうルート案内探索の探索条件になります。

料金表示について

- 料金表示は目安としてお使いください。また、ETC割引きには対応していません。
- 料金表示の対象道路は、都市間高速(東名高速、中央高速、名神高速など)、都市内高速(阪神高速、名古屋高速、首都高速など)および、一般有料道路がルートに含まれる場合、その通行料金が表示されます。ただし、一部の一般有料道路には対応していません。
- 料金表示は、探索されたルート上の料金所へのIN、OUTの情報から計算されます。
- 首都高速などの単一料金区間では乗り入れたときに精算するため、区間内で再探索を行なっても、料金は表示されません。
- 料金区間が2つ以上にまたがるとき、1つ目の料金所を通過して次の料金区間を走行していても、料金表示は2つの区間の合計値のままです。1つ目の料金所を通過した時点で、自動再探索が働いたり、手動によるルート探索を行なうと、2つ目の区間だけの料金が表示されます。
- 高速道路、有料道路上で手動によるルート探索を行なった場合は、料金は表示されず「――円」になります。(ルートの出発地/目的地が高速(有料)道路上にある時も、料金の表示は「――円」になります。)
- “〇〇IC”を目的地に設定した場合は、目的地を設定した高速道路/有料道路の料金は表示されない(――円)場合があります。料金を表示したい場合は、料金所を出た一般道に目的地を設定してください。
- ルート探索(手動・自動)を再度行わない限り、料金は最初に計算された表示のままです。
- ルート情報画面、全ルート表示画面では出発地点から目的地地点までのルートに含まれる有料道路の合計料金を表示します。

メイン画面(地図)の設定を変える(1)

住所の色分け／吹き出し表示／名称の文字サイズ／地図モードを選ぶことができます。

1

メニュー ボタンをタッチし、**設定** ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



2

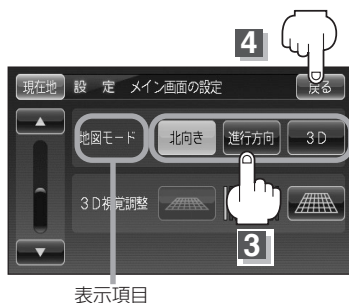
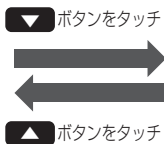
メイン画面設定 ボタンをタッチする。

：メイン画面の設定画面が表示されます。



3

変更したい項目 (**する**／**しない**、**大**／**小**、**北向き**／**進行方向**／**3D** ボタン)を選んでタッチする。



※3Dの視覚調整につきましては「3Dの角度を調整する」178、179ページをご覧ください。

4

設定を終わるには・・・

現在地 ボタンをタッチすると、現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、1つ前の画面に戻ります。

〔ルート探索条件の設定をする〕

設定

〔メイン画面(地図)の設定を変える〕

メイン画面(地図)の設定を変える(2)

“住所の色分けを表示” について

地図の縮尺レベルが10km以下の画面で都道府県や市区町村などの境ごとに色分けをする／しないの設定ができます。

“名称の文字サイズ” について

地図に表示されている名称の文字サイズを替えることができます。

文字サイズ大



文字サイズ小



“吹き出しを表示” について

高速道路の出入口、主要交差点の交差点名を表示することができます。表示は収録されているデータに基づいて行なうため、収録されていない交差点では表示しません。



吹き出し

“地図モード” について

- 地図表示(方位)を“北方向を上”“進行方向を上”“3D”に設定できます。
地図表示(方位)は、地図画面の **方位** ボタン(📍)をタッチして切り替えることもできます。
各地図表示の特長については「📍「地図表示(方位)」を切り替える」54ページをご覧ください。
- 1ルート探索・複数ルート探索やルート変更をするときに、目的地／経由地／出発地を登録する際の地図は“北方向を上”の地図になります。また、自車マークの位置／方向を修正する際の地図も、“北方向を上”の地図になります。

右画面地図表示の内容を設定する(1)

全画面表示から右画面地図表示にしたり、右画面地図の設定をすることができます。

1

メニュー ボタンをタッチし、**設定** ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



〔メイン画面(地図)の設定を変える〕

2

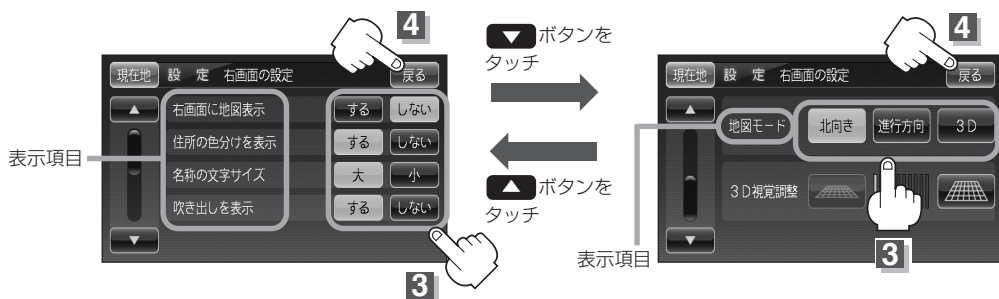
右画面設定 ボタンをタッチする。

：右画面の設定画面が表示されます。



3

変更したい項目(**する** / **しない**、**大** / **小**、**北向き** / **進行方向** / **3D** ボタン)を選んでタッチする。



※3Dの視覚調整につきましては「3Dの角度を調整する」178、179ページをご覧ください。

設定

〔右画面地図表示の内容を設定する〕

右画面地図表示の内容を設定する(2)

4

設定を終わるには・・・

現在地 ボタンをタッチすると、現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、1つ前の画面に戻ります。



アドハイス

- 右画面の地図表示(住所の色分けを表示、名称の文字サイズ、吹き出しを表示、地図モード)の選択については、「メイン画面(地図)の設定を変える」174、175ページをご覧ください。
- 右画面地図表示にするには、現在地表示時に **メニュー** ボタンをタッチしてクイックメニューを表示させ、**右画面** → **地図** ボタンをタッチして右画面地図表示することもできます。
📖 「クイック機能について」61ページ

3Dの角度を調整する(1)

メイン画面／2画面で3D表示時に、地図を見下ろす角度を高く設定すると、道路を上空から見下ろす感じで地図が表示され、低く設定すると、道路を水平方向から見る感じで地図が表示されます。

1

メニュー ボタンをタッチし、**設定** ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



2

調整したいほうの画面(**メイン画面設定** ／

右画面設定 ボタン)を選んでタッチする。

：メイン画面の設定画面または右画面の設定画面が表示されます。



3

▼ ボタンをタッチする。



〔右画面地図表示の内容を設定する〕

設定

〔3Dの角度を調整する〕

3Dの角度を調整する(2)

4



ボタンをタッチして調整する。



: 角度を下げます。



: 角度を上げます。

タッチすると
角度が下がる

タッチすると
角度が上がる



見下ろし角度が低いとき



見下ろし角度が高いとき



5

設定を終わるには・・・

現在地 ボタンをタッチすると、現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、1つ前の画面に戻ります。

地図の色を変える

地図の色(自動/昼/夜)を選ぶことができます。

1 メニュー ボタンをタッチし、設定 ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



2 地図の色 ボタンをタッチする。

：地図の色設定画面が表示されます。

2



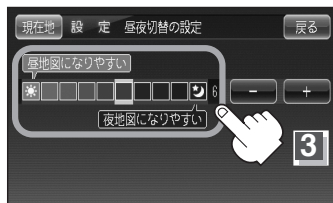
3 昼夜切替(自動/昼/夜 ボタン)を選んでタッチする。



※ **自動** を選択した場合は、明るさセンサーにより、周囲が暗くなると夜モードの色に、明るくなると昼モードの色に自動的に切り替わります。(オートディマーをOFFに設定(200、201ページ)しても自動的に切り替わります。)

また **+** / **-** ボタンをタッチして切替の調整をすることができます。

自動 ボタンをタッチした場合



4 設定を終わるには・・・

現在地 ボタンをタッチすると、現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、1つ前の画面に戻ります。

〔3Dの角度を調整する〕

設定

〔地図の色を変える〕

基本表示の設定を変える

情報バーまたは地図画面に緯度・経度／道路名／マップコード／登録地点を表示する・しないの設定をします。

1

メニュー ボタンをタッチして、**設定** ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



2

基本表示設定 ボタンをタッチする。

：基本表示設定画面が表示されます。



3

表示したい設定項目の**する**／**しない** ボタン
を選択しタッチする。



4

設定を終わるには・・・

現在地 ボタンをタッチすると、現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、1つ前の画面に戻ります。

“緯度・経度を表示” について

地図画面（現在地表示時は除く）に、緯度・経度を表示することができます。



“道路名を表示” について

- 情報バーに道路名称を表示します。
- 道路名表示ができない場合は周辺の住所を表示します。
- GPS衛星電波の誤差により、実際に走行している道路名が出なかったり、近くの別の道路名が出る場合もあります。



“マップコードを表示” について

情報バー（現在地表示時は除く）にマップコードを表示することができます。



“登録地点を表示” について

しない にすると、一時的に地図上から登録地点マークを消すことができます。



登録地点

設定

〔基本表示の設定を変える〕

ルート案内画面の設定を変える(1)

全ルートを表示／ルート色／ルート情報を表示／目的地方位／JCTビューを表示／交差点拡大図を表示／交差点情報を表示／ETCレーン表示／リアル3Dを表示／方面看板を表示／合流案内／踏み切り案内／専用レーン案内の設定をします。

1

メニュー ボタンをタッチし、**設定** ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



2

ルート案内設定 ボタンをタッチする。

：ルート案内設定画面が表示されます。



3

設定する項目を選択しタッチする。

全ルートを表示する／しないにするには

① 表示方法 (**する**／**しない** ボタン) を選択しタッチする。

■ **する** ボタンをタッチした場合

：ルート探索終了後全ルート表示します。

■ **しない** ボタンをタッチした場合

：ルート探索終了後全ルート表示しません。

※複数ルート探索後は全ルート表示となります。

設定ルートの色を選ぶ

① 好きな色 (**ピンク**／**緑** ボタン) を選択しタッチする。

：選んだ色が表示されます。



アドバイス

設定ルートの色は **ピンク**／**緑** のどちらかを選んだ場合も、有料道路は青色になります。

ルート情報を表示する／しないにするには

① 表示方法(**する** / **しない** /

高速道走行中に表示 ボタン)を選択し、
タッチする。

■ **する** をタッチした場合

：ルート案内時、ルート情報を表示します。

■ **しない** をタッチした場合

：ルート情報を表示しません。

■ **高速道走行中に表示** をタッチした場合

：高速道路／一般有料道路走行時のみルート
情報を表示します。



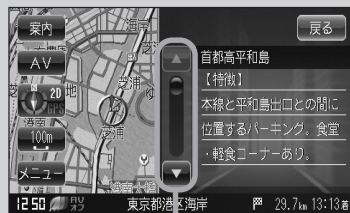
- ルート探索をしてルート案内にしたがって走行しているとき、道路名称、曲がるべき方向／距離、高速道路／一般有料道路の各区間ごとの料金などを表示します。
- **する** ボタンをタッチした場合ルート情報は、ルート案内時とシミュレーション走行時に表示できます。**高速道走行中に表示** ボタンをタッチした場合ルート情報は、ルート案内時のみ表示されます。
- 高速道路を走行中に、パーキングエリア(PA)、サービスエリア(SA)、料金所(¥)のボタンが表示された場合、そのボタンをタッチすると、特徴や施設情報などの詳細情報を表示することができます。(探索したルートに高速道路がある場合でも、その高速道路に情報がない場合はボタンは表示されません。)
- 現在地表示時に **メニュー** → **右画面** → **ルート情報** / **ハイウェイモード** ボタンをタッチして、右画面にルート情報を表示することもできます。

☞ 「2画面表示にする」72、73ページ



詳細情報がある場合、パネルにボタン表示されます。

詳細 ボタンを
タッチすると、
詳細情報を表示



情報のつづきを表示

* 印：ルート案内中に高速道路または有料道路を走行中 **SA/PA** ボタンをタッチすると、サービスエリア・パーキングエリアのみルート情報を表示します。

再度 **SA/PA** ボタンをタッチするともとのルート情報に戻ります。

探索したルートに高速道路または有料道路がある場合でもその高速道路または有料道路にサービスエリアまたはパーキングエリアがないときは選択することができません。

ルート案内画面の設定を変える(2)

目的地方位を自車マークから直線で表示する／自車マークに丸印を表示する

- ① 表示方法(**直線** ／ **丸**)ボタンを選択しタッチする。

■ **直線** ボタンをタッチした場合

：自車マークから目的地まで直線で結びます。

■ **丸** ボタンをタッチした場合

：目的地の方向を表すマークが●印で表示されます。

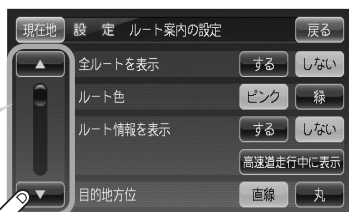


目的地の方向を表示します。

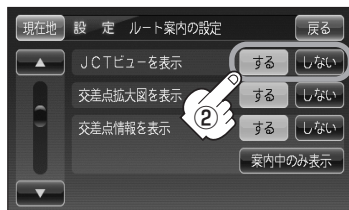
JCTビューを表示する／しないにするには

- ① **▼** ボタンをタッチし、“JCTビューを表示”を表示させる。

▲／▼ ボタンタッチでつづきを表示



- ② 表示方法(**する** ／ **しない** ボタン)を選択してタッチする。



- 高速道路や都市高速道路のJCT(ジャンクション)分岐や都市高速道路の出口(ランプ)が近づくとき、その付近の案内図(JCTビュー)を表示します。案内図には、方面案内とともに、曲るべき方向が表示されます。案内が終わると、もとの画面(画面表示／地図＋ルート情報)に戻ります。
- JCTビュー表示のとき **×閉** ボタンをタッチすると、一時的に消すことができます。もう一度、表示したい場合は **◀開** ボタンをタッチしてください。

- 表示は、地図ソフトに収録されているデータに基づいて行なうため、
 - ・データが収録されていない分岐点では、JCTビューはしません。
 - ・データは地図ソフト作成時のものであるため、表示された内容(ランドマークなど)が実際とは異なる場合がありますので、ご注意ください。
- 地図ソフトでは、JCTビューは、高速道路や都市高速道路の一部に対応しています。

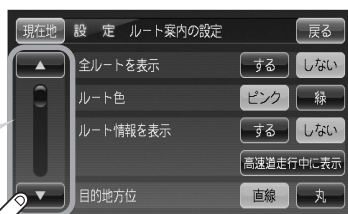
JCTビュー表示(例)



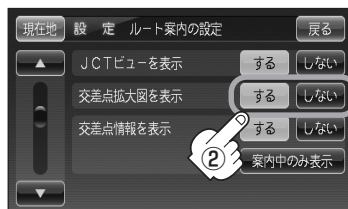
交差点拡大図を表示する／しないするには

- ① ▼ ボタンをタッチし、“交差点拡大図を表示” を表示させる。

▲／▼ ボタンタッチでつづきを表示



- ② 表示方法 (**する** / **しない** ボタン) を選択しタッチする。



- 主要な交差点に近づくと、その交差点の拡大図を右画面に表示します。拡大図には、交差点名やランドマーク(ガソリンスタンド、コンビニ、公園など、目印となる施設)とともに、曲がるべき方向が矢印で表示されます。

- GPS衛星からの電波が受信できず、正しい測位ができない場合や、GPSデータの誤差が大きい場合は、交差点拡大機能は正常に働きません。また、連続する交差点間の距離が短すぎる場合は、この機能は働きません。

- 交差点拡大表示のとき **×閉** ボタンをタッチすると、一時的に消すことができます。もう一度、表示したい場合は

◀開 ボタンをタッチしてください。

- 表示は、地図ソフトに収録されているデータに基づいて行なうため、

・データが収録されていない交差点では、交差点拡大表示はしません。

・交差点によっては、交差点名やランドマークが表示されないものもあります。

・データは地図ソフト作成時のものであるため、表示された内容(ランドマークなど)が実際とは異なる場合がありますので、ご注意ください。

交差点拡大表示(例)



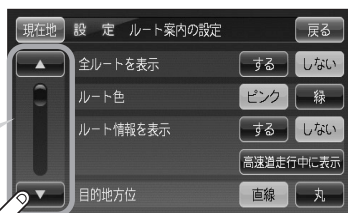
※バーの長さが短くなることによって交差点までの残距離の目安を表します。

ルート案内画面の設定を変える(3)

交差点情報を表示する／しないにするには

- ① ▼ ボタンをタッチし、“交差点情報を表示”を表示させる。

▲／▼ ボタンタッチでつづきを表示



- ② 表示方法 (**する** / **しない** / **案内中のみ表示** ボタン) を選択しタッチする。

■ **する** ボタンをタッチした場合

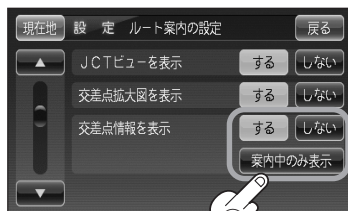
：走行中は常に交差点情報を表示します。

■ **しない** ボタンをタッチした場合

：交差点情報を表示しません。

■ **案内中のみ表示** ボタンをタッチした場合

：ルート案内時のみ交差点情報を表示します。



- 交差点情報は次の案内ポイントまでの距離と曲がる方向、交差点の名称を表示します。(表示される距離は目安です。実際の距離とは異なる場合もあります。)

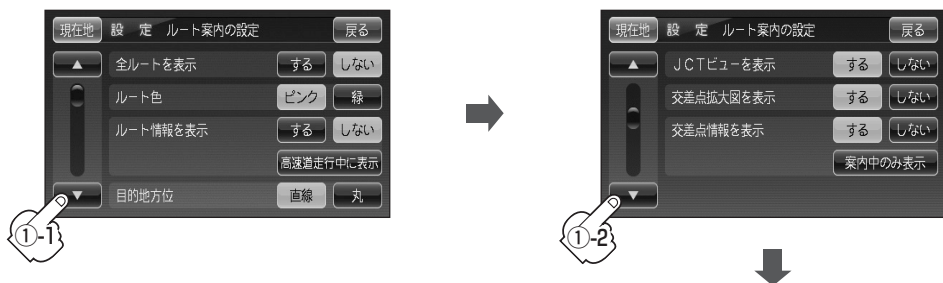
※次の交差点が10km以上の場合には交差点情報マークに“みちなり”と表示されます。

- **する** / **案内中のみ表示** に設定している場合、ルート案内時に曲がる方向を橙色の矢印で表示します。
- 次の案内ポイントまでにレーン情報がある場合、交差点情報の下にその交差点までの距離とレーンガイドを表示します。



ETCレーン表示する／しないにするには

- ① ▼ ボタンをタッチしていき“ETCレーン表示”を表示させる。



- ② 表示方法(**する** / **しない** ボタン)を選択してタッチする。

■ **する** ボタンをタッチした場合

：料金所の手前でETCレーンを表示します。

■ **しない** ボタンをタッチした場合

：ETCレーン表示はされません。



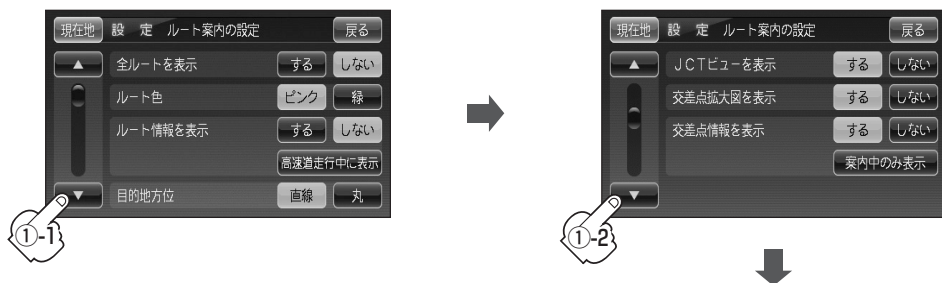
- ETCレーン表示のとき **×閉** ボタンをタッチすると、一時的に消すことができます。もう一度表示したい時は **◀開** ボタンをタッチしてください。
- 表示は地図ソフトに収録されているデータに基づいて行なうため、
 - ・データが収録されていないETCレーンではETCレーン表示はしません。
 - ・データは地図ソフト作成時のものであるため、表示された内容（ETCレーン表示など）が実際とは異なる場合がありますのでご注意ください。
- ETC車載器には連動しません。



ルート案内画面の設定を変える(4)

リアル3D交差点を表示する／しないにするには

- ① ▼ ボタンをタッチしていき“リアル3Dを表示”を表示させる。



- ② 表示方法 (**する** / **しない** ボタン) を選択してタッチする。

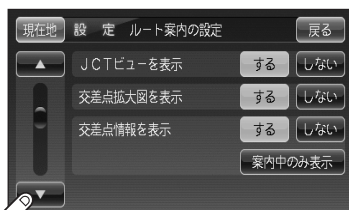


- ルート案内時、札幌市、仙台市、さいたま市、千葉市、東京23区、横浜市、川崎市、新潟市、静岡市、浜松市、名古屋市、京都市、大阪市、堺市、神戸市、広島市、北九州市、福岡市の一部交差点でリアル3D交差点(立体的デザイン)を表示します。
- **×閉** ボタンをタッチすると、リアル3D交差点表示を一時的に消すことができます。もう一度、表示したい場合は **◀開** ボタンをタッチしてください。



方面看板を表示する／しないにするには

- ① ▼ ボタンをタッチしていき、“方面看板を表示” を表示させる。



- ② 表示方法 (**する** / **しない** / **案内中のみ表示** ボタン) を選択しタッチする。

- **する** ボタンをタッチした場合

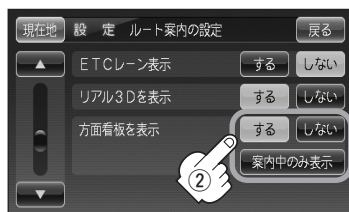
：走行中は常に表示します。

- **しない** ボタンをタッチした場合

：方面看板を表示しません。

- **案内中のみ表示** ボタンをタッチした場合

：ルート案内時のみ表示します。



- 全国の主要交差点の国道をはじめとした一般道の行き先案内を示す方面看板(案内標識)が表示されます。看板には方面、方向が表示されます。
- 方面看板表示は交差点の約1km手前で表示され、案内ポイントに近付くと約150m手前で交差点拡大表示に切り替わります。
- 交差点までに距離がない(約150m未満の場合)は方面看板は表示せず、交差点拡大表示となります。

- **する** / **案内中のみ表示する** に設定している場合、ルート案内時に進む方向を橙色の矢印で表示します。
- **×閉** ボタンをタッチすると、方面看板表示を一時的に消すことができます。もう一度、表示したい場合は **◀開** ボタンをタッチしてください。

方面看板表示(例)

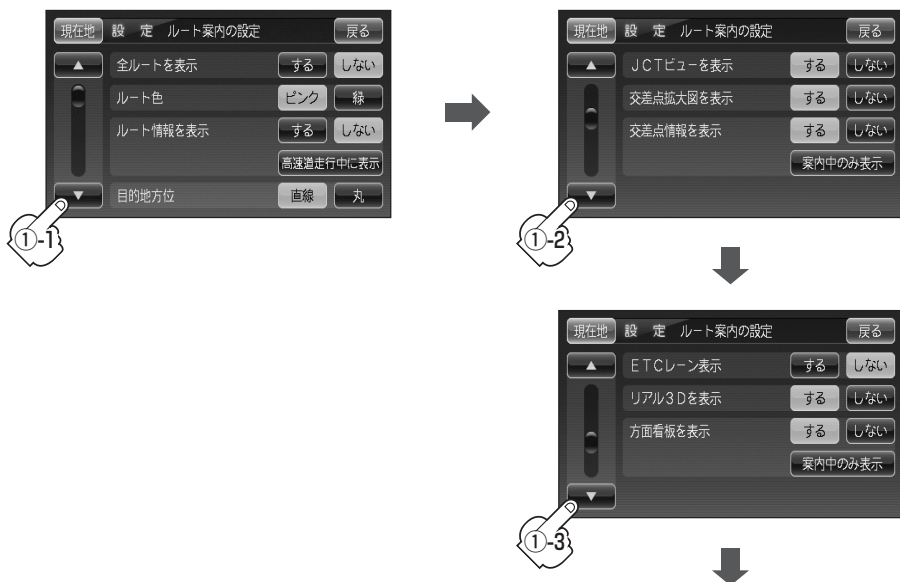


ルート案内画面の設定を変える(5)

合流案内／踏み切り案内設定を変えるには

高速道路の合流地点に近くなるとお知らせする音声案内／踏み切り近くになるとお知らせする音声案内の設定を変えることができます。

- ① ▼ ボタンをタッチしていき、“合流案内” “踏み切り案内” を表示させる。



- ② 合流案内／踏み切り案内の音声での案内方法(常時 / 案内中 / しない ボタン)を選択してタッチする。

■ 常時 ボタンをタッチした場合

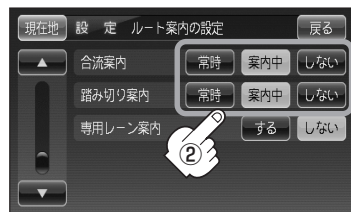
：ルートを設定していないときでも音声案内をします。

■ 案内中 ボタンをタッチした場合

：ルート案内中に音声案内をします。

■ しない ボタンをタッチした場合

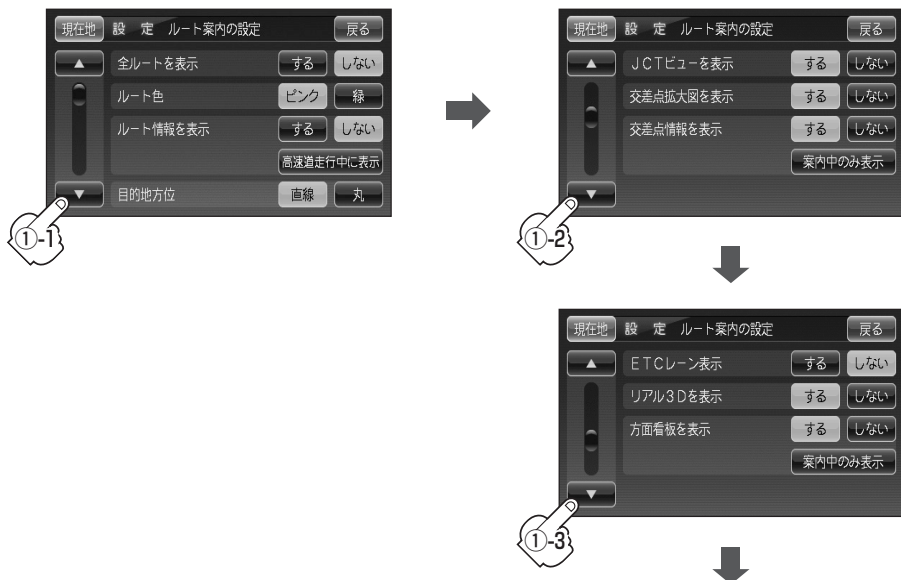
：音声案内をしません。



専用レーン案内の設定を変えるには

ルート案内中に、右折専用道路または左折専用道路がある場合、音声で知らせる／知らせないを設定することができます。

- ① ▼ ボタンをタッチしていき、“専用レーン案内” を表示させる。



- ② 専用レーン案内の音声での案内方法(**する** / **しない** ボタン)を選択しタッチする。

- **する** ボタンをタッチした場合
：ルート案内中に音声案内をします。
- **しない** ボタンをタッチした場合
：音声案内をしません。



設定

「ルート案内画面の設定を変える」

4 設定を終わるには・・・

現在地 ボタンをタッチすると、現在地の地図画面に戻る。

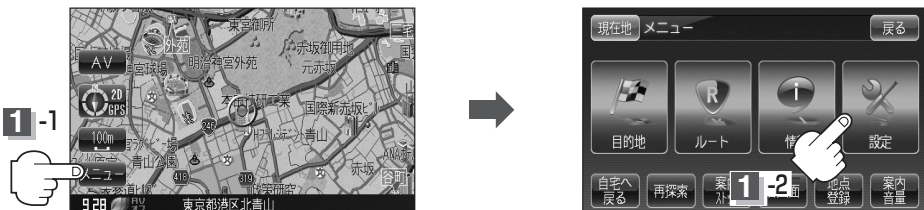
※ **戻る** ボタンをタッチすると、1つ前の画面に戻ります。

ランドマーク表示の設定をする

1

メニュー ボタンをタッチし、**設定** ボタンをタッチする。

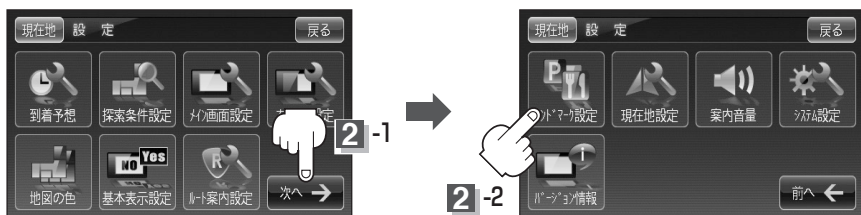
：サブメニュー画面が表示されます。



2

次へ ボタンをタッチし、**ランドマーク設定** ボタンをタッチする。

：ランドマーク表示設定画面が表示されます。



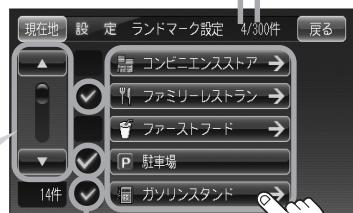
3

① リストから表示したいジャンルを選んでタッチする。

：選択したジャンルにチェックマーク(☑)が付きます。

※選択できる件数は300件までです。

▲／▼ ボタンタッチでつづきを表示



チェックマークを付けた数

ランドマークが表示できる数(300件)

チェックマーク
194ページ手順②で全件選択すると
☑ (チェックマーク小) が
☑ (チェックマーク大) になる

■ **駐車場**、**トイレ**、**道の駅** を選んだ場合
手順 4 (194ページ)へ進んでください。

② リストから表示したい詳細施設を選んでタッチする。

：選択した施設にチェックマーク(✓)が付きます。

全選択 ボタンをタッチすると全施設にチェックマーク(✓)が付きます。

チェックマーク



4 設定を終わるには・・・

現在地 ボタンをタッチすると、現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、1つ前の画面に戻ります。

マークの表示を止めるには

■ 駐車場、トイレ、道の駅 の場合

手順 **3** -①(193ページ)で再度ボタンをタッチしてチェックマーク(✓)を消します。

■ その他のジャンルの場合

手順 **3** -①(193ページ)でリストからジャンルをタッチし、手順 **3** -②でリストから詳細施設をタッチして(✓)を消します。

※全解除したい場合は、手順 **3** -②で **全解除** ボタンをタッチします。

- 縮尺スケールが200m以上の場合、ランドマークは表示されません。
- 複数の施設を表示する場合、情報がたくさんある地域では、地図がマークだらけになり、マークが重なり合って見づらくなります。不要な施設は表示をやめることをおすすめします。
- ランドマークにカーソルを合わせると、地図画面上に施設名が表示されます。

設定 ボタンをタッチして設定メニューを表示させ、

施設の詳細 ボタンをタッチすると施設の詳細情報を見ることができます。

ここをタッチするとスクロールの微調整をすることができます。

☞ 「スクロールの微調整をする」

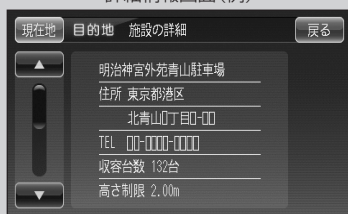
58ページ



設定

「ランドマーク表示の設定をする」

詳細情報画面(例)



現在地(自車)マークの位置を変更する

走行環境やGPS衛星の状態などにより、現在地(自車)マークの位置／方向が実際の車の位置／方向とすることがあります。GPS衛星電波をさえぎる障害物のない見晴らしの良い場所を、一定速度でしばらく走行すると、自動的に現在地(自車)マークの位置／方向が修正されますが、下記の手順で、ご自分で修正することもできます。

- 1 地図をスクロールし、自車マークを表示する場所にカーソルを合わせる。



- 2 **メニュー** ボタンをタッチし、**設定** ボタンをタッチする。
：サブメニュー画面が表示されます。



- 3 **次へ** ボタンをタッチし、**現在地設定** ボタンをタッチする。
：カーマーク設定画面が表示されます。



- 4 **修正** ボタンをタッチする。



5 カーソルの位置を確認し、必要であれば画面をタッチして修正する。

6 **セット** ボタンをタッチする。

：方向修正画面になります。



7 矢印をタッチして、現在地(自車)マークの方向を修正し、**セット** ボタンをタッチする。

：“現在地を修正しました”とメッセージを表示し、現在地画面に戻ります。

進行方向



アドバイス

- 現在地から目的地までのルート探索をする際、現在地(自車)マークの位置／方向がまちがっている場合は、必ず、修正してください。
- 現在地(自車)マークの位置／方位を修正する際の地図は“北方向を上”の地図になります。
- 現在地(自車)マークの起動直後の走行は、北方向を上にして表示されますが、走行を始めると正しい方向が表示されます。
- GPSを受信すると、受信した位置を表示します。
- 地図画面をスクロールさせるには「 見たい地域を探す」56～58ページをご覧ください。

設定

〔現在地(自車)マークの位置を変更する〕

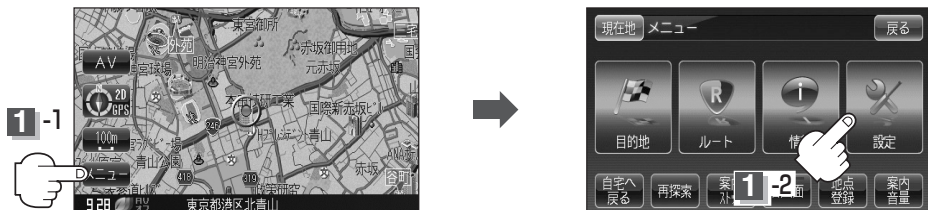
現在地(自車)マークを変える

現在地(自車)マークの種類を選ぶことができます。

1

メニュー ボタンをタッチし、**設定** ボタンをタッチする。

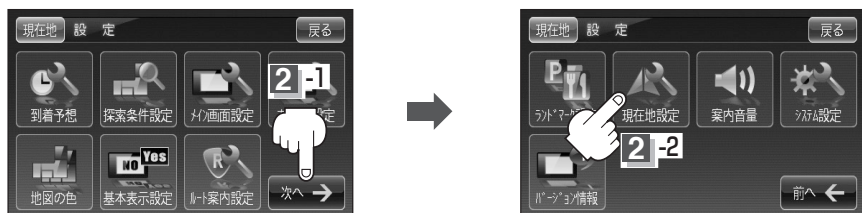
：サブメニュー画面が表示されます。



2

次へ ボタンをタッチし、**現在地設定** ボタンをタッチする。

：カーマーク設定画面が表示されます。



3

好きな種類 (**オープンカー** / **レースカー** / **バイク** / **ペンギン** / **ASIMO** / **矢印** ボタン) をタッチする。

：タッチしたマークで設定されます。

※ **矢印** ボタンはタッチするたびに黄色 ↔ 赤色 と矢印の色が変わります。



4

設定を終わるには・・・

現在地 ボタンをタッチすると、現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、1つ前の画面に戻ります。

音声案内の音量を調整する(1)

音声案内の音量は、下記の手順で調整してください。

1

メニュー ボタンをタッチし、**設定** ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



ここをタッチして設定することもできます。

「クイック機能について」
61ページ

2

次へ ボタンをタッチし、**案内音量** ボタンをタッチする。

：音声案内音量設定画面が表示されます。



2-1



3

- / + ボタンをタッチして、
好みの音量に調整する。

：調整時に“この音量でご案内します”と
音声がかかります。



3

4

設定を終わるには・・・

現在地 ボタンをタッチすると、現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、1つ前の画面に戻ります。

〔現在地（自車）マークの色を変える〕

設定

〔音声案内の音量を調整する〕

音声案内の音量を調整する(2)

音声案内を止めるには

- ① 198ページ手順 **3** で **消音** ボタンをタッチする。

：音声が消えます。

■ 消した音声を出す場合

- 198ページ手順 **3** でもう一度 **消音** ボタンをタッチする。



ディマー設定で明るさを調整する(1)

オートディマーON/OFFの切り替えを設定することができます。オートディマーON時に、ディマーHIGH/ディマーLOWの調整をすることができます。

1

メニュー ボタンをタッチし、**設定** ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



2

次へ ボタンをタッチし、**システム設定** ボタンをタッチする。

：システム設定画面が表示されます。



3

ディマー設定 ボタンをタッチする。



4

オートディマー(**ON** / **OFF**)を選択し、**-** / **+** ボタンタッチで値を設定する。

■ オートディマー **ON** 設定時

画面照明の明るさを周囲の明るさに応じて自動的に変えてくれます。また、オートディマーを**ON**設定にすると、ディマー調整をすることができます。

ディマーHIGH：周囲が明るいときの画面照明の明るさを調整。

ディマーLOW：周囲が暗いときの画面照明の明るさを調整。

※ディマーHIGHはディマーLOWの値より**←**側へは調整できません。(→側は調整可能)

ディマーLOWはディマーHIGHの値より**→**側へは調整できません。(←側は調整可能)

〔音声案内の音量を調整する〕

設定

〔ディマー設定で明るさを調整する〕

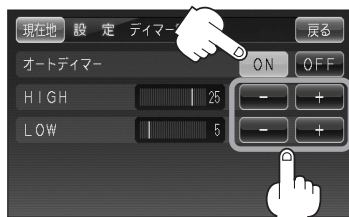
ディマー設定で明るさを調整する(2)

□ ディマーHIGH調整

- － ボタンタッチ：暗くなります。
- ＋ ボタンタッチ：明るくなります。

□ ディマーLOW調整

- － ボタンタッチ：暗くなります。
- ＋ ボタンタッチ：明るくなります。

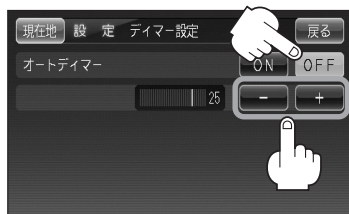


■ オートディマー OFF 設定時

周囲の明るさに関係なく、画面照明の明るさは一定になります。

□ ディマー調整

- － ボタンタッチ：暗くなります。
- ＋ ボタンタッチ：明るくなります。



オートディマー／ディマー調整について

- ディマー調整とは画面照明の明るさを調整する機能のことです。
- オートディマー **ON** を設定にすることにより本機の明るさセンサーで周囲の明るさを感知し、画面照明の明るさを周囲の明るさに応じて自動的に変えてくれます。たとえば、昼間など明るいときは画面を明るくし、夜やトンネルの中など暗いときは画面を暗くします。



アドハイス

- トンネルに入ったときやトンネルから出たときなど明るさが急激に変化した場合、本機の明るさセンサーが感知し、明るさが変わるのに約3秒かかります。

☞ 「明るさ自動切替機能について」 285ページ

- ☞ 「地図の色を変える」 180ページの手順 **3** で昼夜切替を **自動** に設定している場合、手順 **4** (200、201ページ) でオートディマーを **OFF** に設定していても周囲が暗くなれば地図の色は自動的に夜モードの色に切り替わります。

5

設定を終わるには・・・

現在地 ボタンをタッチすると、現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、1つ前の画面に戻ります。

キー操作音の設定をする

本機を操作時にキー操作音(ピッ)を出す／出さないを選ぶことができます。

※設定変更すると、他のモードにも反映されます。

1

メニュー ボタンをタッチし、**設定** ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



2

次へ ボタンをタッチし、**システム設定** ボタンをタッチする。

：システム設定画面が表示されます。



3

操作設定 ボタンをタッチする。

：操作設定画面が表示されます。



4

キー操作音の **する**／**しない** ボタンを選んでタッチする。



5

設定を終わるには・・・

現在地 ボタンをタッチすると、現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、1つ前の画面に戻ります。

〔タイマー設定で明るさを調整する〕

設定

〔キー操作音の設定をする〕

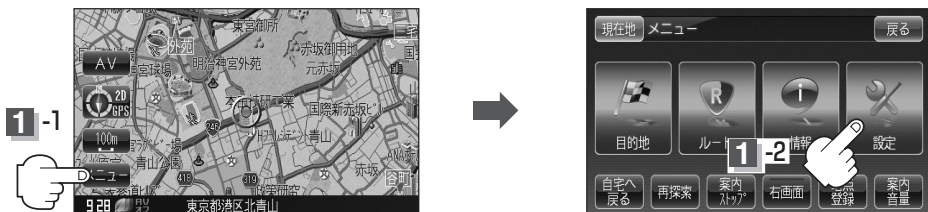
50音入力方式設定をするには

施設50音(83ページ)、地名50音(101ページ)、登録地点の編集(155~157ページ)、メンテナンス情報(166ページ)での入力方法(50音パレット表示/ルーレット表示)を選択することができます。

1

メニュー ボタンをタッチし、**設定** ボタンをタッチする。

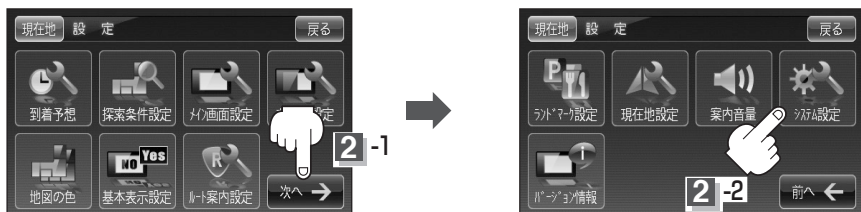
：サブメニュー画面が表示されます。



2

次へ ボタンをタッチし、**システム設定** ボタンをタッチする。

：システム設定画面が表示されます。



3

操作設定 ボタンをタッチする。

：操作設定画面が表示されます。



4

50音入力方式の方法 (**50音** / **ルーレット** ボタン)を選んでタッチする。



5

設定を終わるには・・・

現在地 ボタンをタッチすると、現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、1つ前の画面に戻ります。

省電力設定をする

他のモード(音楽再生/ワンセグ/録画再生/画像再生/PC接続)を使用している場合に、NAVIモードの消費電流を少なくする設定ができます。(この機能は内蔵電池で動作時のみ設定/使用できます。)
※設定変更すると、他のモードにも反映されます。(NAVIモードを表示しているときは、省電力機能は働きません。)

1

メニュー ボタンをタッチし、**設定** ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



2

次へ ボタンをタッチし、**システム設定** ボタンをタッチする。

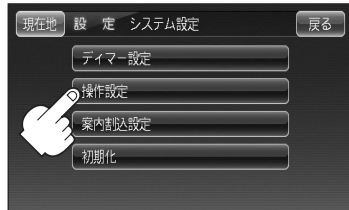
：システム設定画面が表示されます。



3

操作設定 ボタンをタッチする。

3



4

省電力の設定を **する** / **しない** ボタンを選んでタッチする。



5

設定を終わるには・・・

現在地 ボタンをタッチすると、現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、1つ前の画面に戻ります。

〔50音入力設定をするには〕

設定

〔省電力設定をする〕

設定をデフォルトするには

本機の各種設定をお買い上げ時の状態(デフォルト)にすることができます。

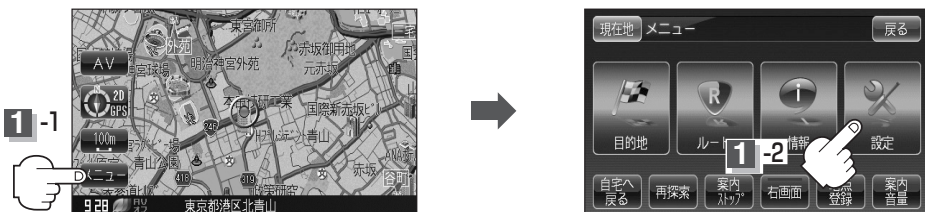
「**デフォルト設定について**」 328ページ

※ワンセグ録画中はデフォルト設定はできません。

1

メニュー ボタンをタッチし、**設定** ボタンをタッチする。

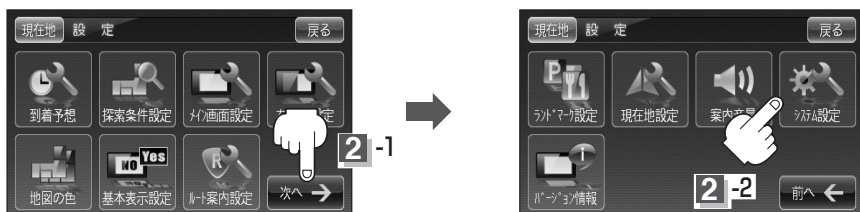
：サブメニュー画面が表示されます。



2

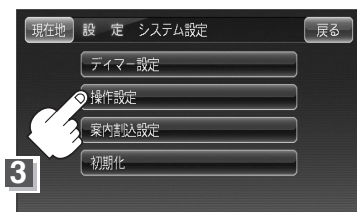
次へ ボタンをタッチし、**システム設定** ボタンをタッチする。

：システム設定画面が表示されます。



3

操作設定 ボタンをタッチする。



4

デフォルト設定の**する** ボタンをタッチする。

：**する** ボタンをタッチすると、“設定をデフォルトに戻します。よろしいですか？”のメッセージが表示されるので**はい** ボタンをタッチすると本機の設定をデフォルトに戻します。



5

設定を終わるには・・・

現在地 ボタンをタッチすると、現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、1つ前の画面に戻ります。

案内割込設定をする

案内割込設定をする

音楽再生画面／ワンセグ画面／録画再生画面／画像再生画面を表示中に、NAVIの音声案内を割り込ませることができます。

※設定変更すると、他のモードにも反映されます。

1

メニュー ボタンをタッチし、**設定** ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



2

次へ ボタンをタッチし、**システム設定** ボタンをタッチする。

：システム設定画面が表示されます。



3

案内割込設定 ボタンをタッチする。

：案内割込設定画面が表示されます。



4

案内割込設定 (**する** / **しない** ボタン) を選択しタッチする。

する ボタンをタッチ：音声案内します。

しない ボタンをタッチ：音声案内しません。



5

設定を終わるには・・・

現在地 ボタンをタッチすると、現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、1つ前の画面に戻ります。

〔設定をデフォルトするには〕

設定

〔案内割込設定をする〕

データを初期化(消去)する

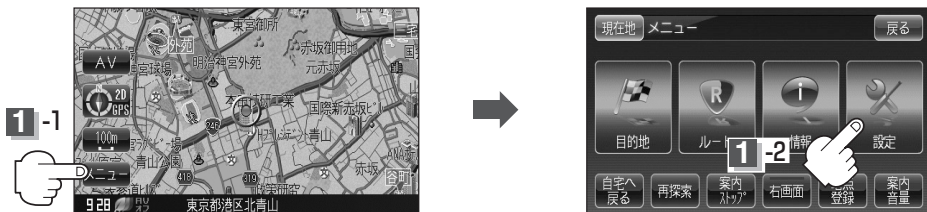
本機に登録・設定された内容(登録地点、登録ルート、ワンセグの視聴エリアなど)を初期化することができます。

※ワンセグ録画中は初期化はできません。

1

メニュー ボタンをタッチし、**設定** ボタンをタッチする。

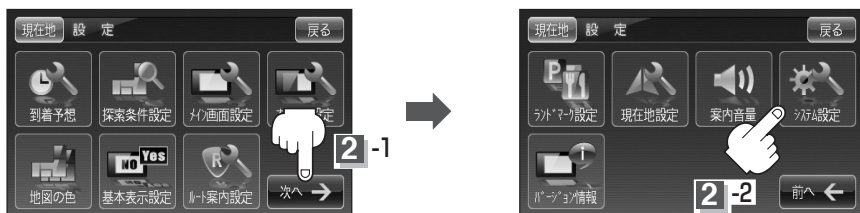
：サブメニュー画面が表示されます。



2

次へ ボタンをタッチし、**システム設定** ボタンをタッチする。

：システム設定画面が表示されます。



3

初期化 ボタンをタッチする。



4

出荷状態に戻す ボタンを選択しタッチする。

：初期化してもいいかどうかのメッセージが表示されるので **はい** ボタンを画面にしたがって選択します。

本当に初期化してもいいのかが再度、確認メッセージが表示されるので **はい** ボタンをタッチすると初期化を開始します。





お願い

- 初期化中は他の操作（車のキースイッチをOFFしたり電源を切ったり）をしないでください。
他の操作をすると故障の原因となります。
- 初期化で“はい”を選択すると、お客様の登録情報は消去され、二度と復帰しません。



アドバース

- 初期化が終了したら、本機の電源を切るまたは車のキースイッチ（電源）をOFFにしてください。
- 他人に譲渡または処分などされる際は、お客様が入力された個人情報（登録地点の住所や電話番号など）、登録ルートなどの登録情報を必ず消去してください。

バージョン情報を見る

現在のプログラム／地図ソフトのバージョンを見ることができます。

1

メニュー ボタンをタッチし、**設定** ボタンをタッチする。

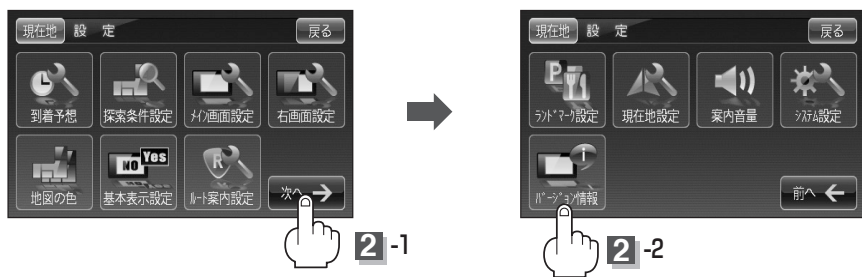
：サブメニュー画面が表示されます。



2

次へ ボタンをタッチし、**バージョン情報** ボタンをタッチする。

：バージョン情報画面が表示されます。



バージョン情報画面 (例)



3

見終わったら・・・

現在地 ボタンをタッチすると、現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンを2回タッチすると、メニュー画面に戻ります。

オーディオ(共通)

オーディオ
(共通)

NAVIモードから他のモードに替える	211
AVモードを終了する	212

NAVIモードから他のモードに替える

1

電源 ボタン(⏻)を約1秒押して、電源を入れる。

※前回電源を切る前に表示していたモード画面になります。NAVIモードが表示された場合は、下記にしたがって操作してください。



電源 ボタン(⏻)

2

AV ボタンをタッチする。

：AV source画面が表示されます。

NAVIモード画面(例)



3

操作したいモード(**音楽を聴く** / **ワンセグを見る** / **録画番組を見る** / **画像を見る** / **PCにつなぐ** ボタン)を選択しタッチする。

AV source画面



アドバイス

- それぞれのモード画面に表示される **設定** ボタン選択時に表示される各機能につきましては、
[**付** 200～208ページをご覧ください。]
- **PCにつなぐ** ボタンは別売のAC-DC変換アダプター／車のバッテリー（パーキングブレーキをかけた状態）を使用した場合のみ選択できます。
[**付** 「**PC(パソコン)と接続する**」 279、280ページ]
- 再度NAVIモードを表示したい場合は、AV source画面の **現在地** ボタンをタッチしてください。
[**付** 「**他のモードからNAVIモードに替えるには**」 48ページのアドバイス]

AVモードを終了する

1

- NAVI画面／音楽再生画面を選択している場合

① **AV** ボタンをタッチする。

：AV source画面が表示されます。

音楽再生画面 (例)



- ワンセグ画面／録画再生画面／
画像再生画面を選択している場合

① 画面をタッチし、**AV** ボタンをタッチする。

：AV source画面が表示されます。

画像再生画面 (例)



2

AVオフ ボタンをタッチする。

：AVモードが終了します。

AV source画面



3

現在地 ボタンをタッチすると、現在地の地図画面に戻る。

オーディオ
(共通)

〔NAVIモードから他のモードに替える〕／〔AVモードを終了する〕

音楽再生

MP3/WMAについて	215~217
M3U/WPLについて	218、219
音楽を再生する	220~229
各部の名称とはたらき	220、221
音楽を聴く	222
再生を一時停止する	223
好きな曲を選ぶ(曲を戻す／進める)	223
早戻し／早送りをする	223
リストで選曲する	224、225
リピート(繰り返し)再生をする	226
ランダム(順序不同)再生をする	226
スキャン(イントロ)再生をする	227
音量を調整する	227
音声を一時的に消す	227
各種機能の設定をする	228

MP3／WMAについて(1)

■MP3とは？

MP3（MPEG1 Audio Layer 3）は音声圧縮技術に関するフォーマットの1つです。MP3を使用すれば、元のファイルを最大約1/10のサイズに圧縮することができます。

■WMAとは？

WMA(Windows Media™ Audio)は米国Microsoft Corporationによって開発された音声圧縮技術です。WMAデータは、Windows Media Playerを使用して作成することができます。WMAは音声データをMP3よりも高い圧縮率(約半分)で音楽ファイルを作成・保存することができます。

■再生可能なMP3／WMAファイルの規格について

	MP3	WMA
対応規格	MPEG-1 Audio Layer 3	Windows Media Audio *1
対応サンプリング周波数	 217ページ参照	
対応ビットレート*2		

- *1印：●DRMには対応していません。(デジタル著作権管理)
 - Windows Media Audio Standardフォーマット以外のフォーマットには対応していません。
- *2印：●一般的にビットレートが高くなるほど音質はよくなります。一定の音質で音楽を楽しんでいただくためにはMP3では128 kbps、WMAではできるだけ高いビットレートで記録されたファイルの使用をおすすめします。
 - VBRに対応しています。
 - フリーフォーマット・可逆圧縮フォーマットには対応していません。
 - MP3 PROフォーマットには対応していません。

■ファイル名について

- MP3／WMAと認識し再生するファイルはMP3の拡張子“MP3”(*1)／WMAの拡張子“WMA”(*1)が付いたものだけです。
- MP3ファイルには“MP3”、WMAのファイルには“WMA”の拡張子を付けて保存してください。
 - *1：拡張子名“MP3”／WMAは大文字でも小文字でもかまいません。



アドバイス

MP3以外のファイルに“MP3”の拡張子またはWMA以外のファイルに“WMA”の拡張子を付けると、MP3ファイル／WMAファイルと誤認識して再生してしまい、大きな雑音が出てスピーカーを破損する場合があります。MP3／WMAファイル以外に、“MP3”／“WMA”の拡張子を付けしないでください。MP3／WMA以外の形式のファイルは動作を保証していません。

■ID3タグについて

MP3ファイルにはID3タグと呼ばれる付属文字情報を入力することができ、曲のタイトル、アーティスト名などを保存することができます。

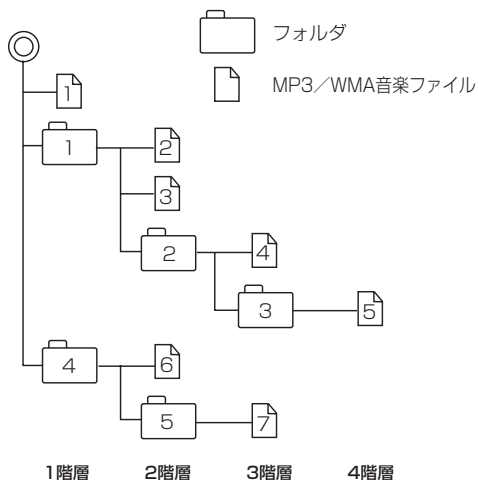
本機はID3v1.0、ID3v1.1、ID3v2.2、ID3v2.3のID3タグに対応しています。また、日本語に対応していますが、文字コードはシフトJISで書き込んでください。それ以外の文字コードで書き込むと文字化けすることがあります。

※本機が対応しているIDタグはアルバム名／トラック名／アーティスト名です。

制限事項(表示できる内容)は次のとおりです。

- 最大ディレクトリ階層：8階層
- 最大フォルダ名／タイトル名文字数：半角28文字
- 最大アーティスト名／アルバム名文字数：半角28文字
- フォルダ名／ファイル名使用可能文字：A～Z(全角／半角)、0～9(全角／半角)、_(アンダースコア)、全角漢字、ひらがな、カタカナ(全角／半角)
- 1フォルダ中の最大ファイル数：255
- 最大フォルダ数：400
- 1カード内の最大ファイル数：3000

階層と再生順序のイメージ



- パソコンからのコピーの際に意図しない並べ替えが発生することがあるため、希望の再生順序にならない場合があります。
- 再生の順序は、同一のSDカードでも、使用する機器（プレーヤー）によって異なる場合があります。
- 通常は、①→②→③→④→⑤→⑥→⑦の順に再生します。
- 8階層までのMP3およびWMAファイルの再生に対応しています。

■MP3/WMAファイルの作り方について

MP3/WMAファイルを作成する場合、放送やレコード、録音物、録画物、実演などを録音したものは、個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

□インターネットの配信サイトより入手する場合

インターネット上には有料でダウンロードするオンラインショップのサイト、試聴専門のサイトや無料ダウンロードサイトなど、様々な音楽配信サイトがあります。

音楽配信サイトで入手できる楽曲は著作権保護がかけられているものがあります。著作権保護された楽曲は本機では再生できません。

□音楽CDをMP3またはWMAファイルに変換する

パソコンと市販のMP3/WMAエンコーダ(変換)ソフトを用意します(インターネット上で無料配信されているエンコーダソフトもあります)。エンコーダソフトを使って音楽CDをMP3/WMA形式のファイルに変換することで、12cmの音楽CD1枚(最大74分収録/データ容量650MB)が約65MBのデータ量(約10分の1)になります。(詳しくはエンコーダソフト等の説明をご参照ください。)

本機はWMAのDRM(デジタル著作権管理)に対応していないため、Windows Media Playerを使用してWMAを作成するときは“取り込んだ音楽を保護する(Ver.によって表現が異なる場合があります。)”の項目にチェックを付けないでください。

□SDカードに書き込む場合

MP3/WMAファイルをパソコンに接続されているSDカード・スロットを介してSDカードに書き込みます。



アドバース

- MP3は市場にフリーウェア等、多くのエンコーダソフトが存在し、エンコーダの状態やファイルフォーマットによって、音質の劣化や再生開始時のノイズ発生、また再生できない場合もあります。
- SDカードにMP3/WMA以外のファイルを記録すると、SDカードの認識に時間がかかったり、再生できない場合があります。
- MP3/WMAファイルの作成の詳しくはエンコーダソフトや使用するオーディオ機器の説明書を参照してください。
- MP3/WMAファイルの作成ソフトやテキスト編集ソフトやその設定によっては正規のフォーマットと異なるファイルが作成される場合があります、テキスト情報表示や再生ができない場合があります。

MP3／WMAについて(2)

■著作権保護がある音楽ファイルについて

本機では著作権保護された音楽ファイルは再生できません。

※著作権保護とは、著作者の財産的利益を保護するための権利です。著作権の内容については、著作権法で具体的に定められています。著作権を侵害した場合は、損害賠償の責任が生じるほか、著作権法に定める刑事罰が適用されることもあります。

■再生可能なサンプリング周波数、ビットレートについて

MP3

	MPEG1
サンプリング周波数 (kHz)	
32.000	○
44.100	○
48.000	○
ビットレート (kbps)	
32	○
40	○
48	○
56	○
64	○
80	○
96	○
112	○
128	○
144	—
160	○
192	○
224	○
256	○
320	○
VBR	○

WMA

	WMA7	WMA9 standard
サンプリング周波数 (kHz)		
32.000	○	○
44.100	○	○
48.000	—	○
ビットレート (kbps)		
48	○	○
64	○	○
80	○	○
96	○	○
128	○	○
160	○	○
192	○	○
256	—	○
320	—	○
VBR	—	○

※VBR：可変ビットレート

M3U／WPLについて(1)

■M3Uとは？

M3Uは「Moving Picture Experts Group Audio Layer 3 Uniform Resource Locator (MP3 URL)」の略でプレイリスト(再生リスト)を格納するファイルフォーマットの一つです。M3U形式のプレイリストの作成はフリーウェア等の多くのプレイリスト作成ソフトウェアで可能ですが、テキストエディターでも記述・編集可能なことが特長です。ファイルの拡張子はM3Uです。

■WPLとは？

WPLとは「Windows Media Player Playlist」の略でWindows Media Playerで使用されている標準のプレイリストファイル形式です。ファイルの拡張子はWPLです。

WPLファイルはWindows Media Playerを使用して作成することができます。作成方法につきましては、Windows Media Playerのヘルプ等を参照してください。



アドバイス

M3Uにはタイトル名や再生時間等を補足情報として記述する拡張M3U方式がありますが、本機では対応しておりません。
プレイリストで再生するファイルを指定する方法として、現在のプレイリストファイルの位置から目的のファイルまでの位置を記載する相対パスとドライブ名から全ての記載する絶対パス(フルパス)がありますが、本機ではどちらも対応しています。

■プレイリストファイル名について

M3U／WPLと認識するファイルはM3Uの拡張子“M3U”／WPLの拡張子“WPL”が付いたものだけです。作成したM3Uファイルには“M3U”、WPLのファイルには“WPL”の拡張子を付けて保存してください。

※拡張子名は大文字でも小文字でもかまいません。

制限事項(表示できる内容)は次のとおりです。

<M3U／WPL共通>

- 最大ディレクトリ階層 : 8階層
- 最大フォルダ名／最大ファイル名文字数 : 半角28文字
- フォルダ名／ファイル名使用可能文字 : A～Z(全角／半角)、0～9(全角／半角)、_ (アンダースコア)、全角漢字(JIS 第2水準まで)、カタカナ(全角／半角)、ひらがな
- 最大プレイリストファイル数 : 30
- 1プレイリストファイル中の最大ファイル数 : 100



アドバイス

- プレイリストで再生できるファイルは通常再生での制限事項内(「MP3／WMAについて」215～217ページを参照)のファイルに限られます。制限を超えたファイルを記述しても認識できません。
- プレイリスト内に再生可能なファイルが1つも記述されていない場合は、プレイリストのリストに表示されません。
- プレイリスト内にプレイリストファイルを記述した場合、そのプレイリストファイル内のファイルの認識は行ないません。
- URL、ネットワークパス表記には対応しません。
- 不要なプレイリストファイルは削除してください。プレイリストのリストが正しく表示されない場合があります。

M3U／WPLについて(2)



アドバース

<M3U>

- 本機で認識できるM3U形式のプレイリストファイルの文字コードはShift-JISです。それ以外の文字コードの場合はプレイリストの認識ができない場合があります。
- M3U形式以外のファイルの拡張子をM3Uに変更しないでください。SDカードの認識に時間がかかったり、再生できない場合があります。

<WPL>

- mediaタグに記載されたMP3／WMAファイルを認識します。titleタグによるプレイリストタイトル名の表示は行ないません。
- 本機で認識できるWPL形式のプレイリストファイルの文字コードはUTF-8です。それ以外の文字コードの場合はプレイリストの認識ができない場合があります。
- WPL形式以外のファイルの拡張子をWPLに変更しないでください。SDカードの認識に時間がかかったり、再生できない場合があります。



お願い

- プレイリストを作成された環境やプレイリスト編集ソフトウェアによってはプレイリストやプレイリスト内のファイルが認識されないことがあります。
- Windows Media Playerでは、WPL形式以外にM3U形式のプレイリストを作成することもできます。（ご使用になられるWindows Media PlayerのバージョンによってはWPL形式およびM3U形式のプレイリストが作成できない場合があります。）

音楽再生をする(1)

各部の名称とはたらき

本体

正面

明るさセンサー
受光部

(285ページ)

音量 ボタン
( / )

音量を調整する。

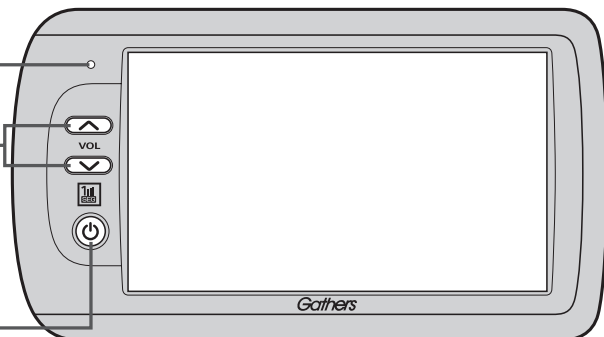
 : 音量増

 : 音量減

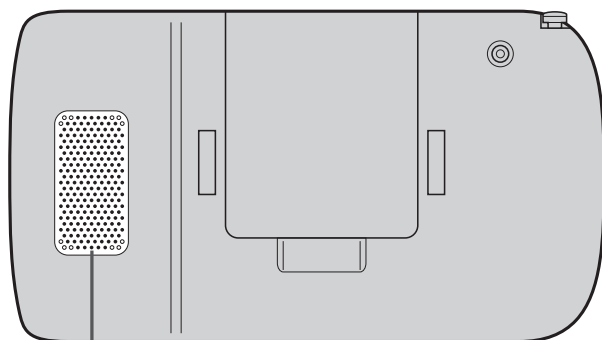
(227ページ)

電源 ボタン ()

(211ページ)

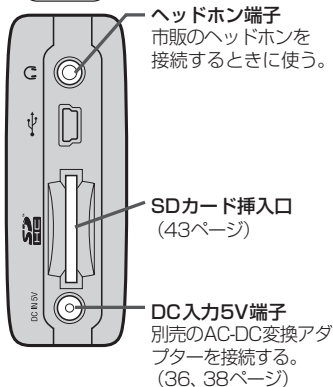


裏面



スピーカー

右側面



ヘッドホン端子
市販のヘッドホンを
接続するときに使う。

SDカード挿入口
(43ページ)

DC入力5V端子
別売のAC-DC変換アダ
プターを接続する。
(36、38ページ)

音楽再生をする(2)

操作ボタンについて

音楽再生画面(例)

現在地 ボタン

現在地の地図画面を表示する。

AV ボタン

AV source画面を表示する。

リスト ボタン

リストを表示させて選曲することができる。
(224、225ページ)

設定 ボタン

ディマー設定／操作設定／案内割込設定を行なうことができる。(228ページ)

トラック ボタン(⏮/⏭)

好きな曲を選ぶ。また、このボタンを押し続けると早戻し(⏮)／早送り(⏭)をする。
(223ページ)

一時停止 ボタン(⏸)／再生 ボタン(▶)

- タッチするたびに



- 再生中にタッチすると音声が一時的に止まり、もう一度タッチすると再び再生がはじまる。
(223ページ)

リピート ボタン(🔄)

現在再生中の曲を繰り返し再生する。
(226ページ)

タイトル名

アーティスト名

フォルダ名
(プレイリストファイル名)

アルバム名

全曲リスト／フォルダ／プレイリスト再生の状態を表示します。

再生時間

再生状態表示

- ▶ : 通常再生
- ⏭ : 早送り
- ⏮ : 早戻し
- ⏸ : 一時停止

リピート／ランダム／スキャン選択時に表示

※表示内容につきましては
226、227ページを
参照してください。

スキャン ボタン(🔍)

曲の頭(イントロ)を
約10秒間再生する。
(227ページ)

ランダム ボタン(🎲)

曲を順序不同で再生する。
(226ページ)



アドバイス

- タイトル名／フォルダ名(プレイリストファイル名)／アーティスト名／アルバム名は半角28文字です。(本機は漢字・ひらがな対応しています。)
- MP3／WMAが再生できます。[🔍]「MP3／WMAについて」215～217ページ
- プレイリストファイル(M3U／WPL)が再生できます。[🔍]「M3U／WPLについて」218、219ページ

SDカードにMP3/WMA、M3U/WPL形式で記録されている音楽データを本機で再生して聞ることができます。

本機は32GBまでのSDカードに対応しています。

※SDカードの抜き差しは、必ず電源を切った状態で行なってください。

音楽を聴く

1 SDカードを差し込み、電源を入れる。

「SDカードを入れる／取り出すには」43ページ／
「NAVIモードから他のモードに替える」211ページ

2 ■ 音楽再生画面を表示している場合

：再生画面が表示されSDカード内の音楽データ
(MP3/WMA) が再生されます。

■ NAVI画面を表示している場合

① **AV** ボタンをタッチする。

：AV source画面が表示されます。

② **音楽を聴く** ボタンをタッチする。

：再生画面が表示されSDカード内の音楽データ
(MP3/WMA) が再生されます。

■ ワンセグ画面／録画再生画面／ 画像再生画面を表示している場合

① 画面をタッチし、**AV** ボタンをタッチする。

：AV source画面が表示されます。

② **音楽を聴く** ボタンをタッチする。

：再生画面が表示されSDカード内の音楽データ
(MP3/WMA) が再生されます。



AV source画面



音楽再生画面 (例)



- 再生できない音楽データはスキップして、次の音楽データを再生します。
- 再生中に車のエンジンを切る、本機の電源を切る、他のモードにするなどした場合に、次にエンジンや電源を入れたり音楽再生モードに戻すと、前に再生していた曲の続きから再生がはじまります。

音楽再生をする(3)

再生を一時停止する

1

一時停止 ボタン(⏸)をタッチする。

：再生をやめます。

※ ⏸ ボタンが ▶ ボタン表示に替わります。

■ 再び再生を始める場合

再生 ボタン(▶)をタッチする。

：画面に ▶ を表示し、再生をやめた続きから再生をはじめます。



好きな曲を選ぶ(曲を戻す／進める)

1

トラック ボタン(⏮／⏭)をタッチする。

：前の曲(トラック)に戻る、または次の曲(トラック)に進みます。

※聞きたい曲のトラック番号とトラック名を表示させます。

■ 前の曲に戻る場合

⏮ ボタンを2回タッチする。*

※1回押した場合は再生中の曲(トラック)の頭に戻ります。

■ 次の曲に進む場合

⏭ ボタンをタッチする。



アドバース

- *印：曲が再生されてから1秒以内に **トラック** ボタン (⏮ 側) を1回タッチしても前の曲に戻ります。
- **リスト** ボタンをタッチしてリスト画面より選択することもできます。

📄 「リストで選曲する」224ページ

早戻し／早送りをする

1

トラック ボタン(⏮／⏭)をタッチし続ける。

：再生中の曲の早戻し／早送りをします。

■ 早戻しで戻る場合

⏮ 側を押し続ける。

■ 早送りで進む場合

⏭ 側を押し続ける。



アドバース

それぞれのボタンから手を離れたところで再生を始めます。

リストで選曲する

1

リスト ボタンをタッチする。

：リスト画面が表示されます。



1

2

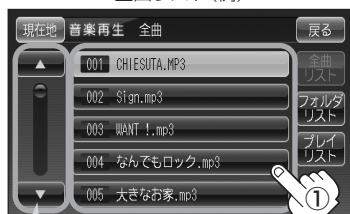
リスト内から聞きたい曲(トラック)を選び、タッチする。

■ 全曲リストから選ぶ場合

- ① 聞きたい曲(トラック)を全曲リストから選ぶタッチする。

※フォルダリストが表示されている場合は
全曲リスト ボタンをタッチして、
全曲リストを表示させてください。

全曲リスト(例)



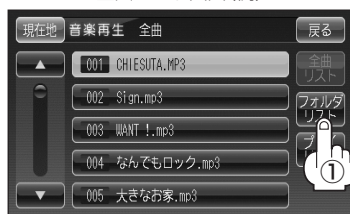
▲／▼ ボタンでページ戻し／送り

■ フォルダリストから選ぶ場合

- ① **フォルダリスト** ボタンをタッチする。

：フォルダリストが表示されます。

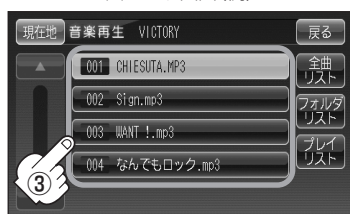
全曲リスト画面(例)



フォルダリスト画面(例)



曲リスト画面(例)



- ② フォルダリストから再生させたいフォルダを選びタッチする。

：フォルダ内の曲リストの表示／再生が始まります。

- ③ 曲リストから再生させたい曲(トラック)を選びタッチする。

：選んだ曲(トラック)の再生が始まります。

※ **戻る** ボタンをタッチするか約10秒間
何も操作しなければ、音楽再生画面に戻ります。

音楽再生をする(4)

■ プレイリストから選ぶ場合

※M3U／WPL(プレイリスト)ファイルで指定されたファイルのみ再生することができます。

① **プレイリスト** ボタンをタッチする。

：プレイリストのリストが表示されます。

※M3U／WPL形式のプレイリストファイルがない場合、またはSDカード内の全てのプレイリストファイルで指定された音楽データファイルが全く認識できない場合は、“プレイリストが存在しないため、リストを表示できません。”とメッセージが表示され、プレイリストのリストは表示されません。



② プレイリストのリストから再生させたいプレイリストを選びタッチする。

：プレイリスト内の曲リストの表示／再生が始まります。



③ 曲リストから再生させたい曲(トラック)を選びタッチする。

：選んだ曲(トラック)の再生が始まります。

※ **戻る** ボタンをタッチするか約10秒間何も操作しなければ、音楽再生画面に戻ります。



アドバンス

プレイリストについて

- プレイリストとは、プレイヤーで複数の曲を再生するときに再生順序を自由に決められる機能です。本機はプレイリストファイルによるプレイリスト再生に対応しており、プレイリスト内の連続再生、ランダム再生、リピート再生、スキャン再生ができます。使用可能なプレイリストのフォーマットはM3UおよびWPLです。
プレイリストで再生するファイルとして認識されるファイルフォーマットはMP3／WMAのみです。
- プレイリストの作成については、「M3U／WPLについて」218、219ページをご覧ください。

リピート(繰り返し)再生をする

1

リピート ボタン(🔄)をタッチする。

：文字が点灯し、リピート機能が働き、再生中の曲を繰り返し再生します。

※もう一度 **リピート** ボタン(🔄)をタッチするとリピートONの文字が消え、通常再生に戻ります。

リピート再生画面(例)



アドバンス

224、225ページ手順 **2** で全曲リストで再生している場合はSDカード内の全曲リピート再生をし、フォルダリストで再生している場合はそのフォルダ内のリピート再生をし、プレイリストで再生している場合はそのプレイリストファイルで指定されたファイル内のリピート再生をします。

ランダム(順序不同)再生をする

1

ランダム ボタン(⌘)をタッチする。

：文字が点灯し、順序不同で再生します。

※もう一度 **ランダム** ボタン(⌘)をタッチするとランダムONの文字が消え通常再生に戻ります。

ランダム再生画面(例)



アドバンス

- 224、225ページ手順 **2** で全曲リストで再生している場合はSDカード内の全曲ランダム再生をし、フォルダリストで再生している場合はそのフォルダ内でのランダム再生をし、プレイリストで再生している場合はそのプレイリストファイルで指定されたファイル内のランダム再生をします。
- ランダム再生は、次に再生する曲を任意に決めるため同じ曲が連続で再生されることがあります。

音楽再生

リストで選曲

／リピート再生

／ランダム再生

音楽再生をする(5)

スキャン(イントロ)再生をする

1

スキャン ボタン(🔄)をタッチする。

：文字が点灯し、曲の頭(イントロ)を約10秒再生し、次の曲へ移る動作を繰り返します。

※もう一度 **スキャン** ボタン(🔄)をタッチするとスキャンONの文字が消え、通常再生に戻ります。



選択時点灯 **スキャン** ボタン



アドバイス

224、225ページ手順 **2** で全曲リストで再生している場合はSDカード内の全曲スキャン再生をし、フォルダリストで再生している場合はそのフォルダ内でのスキャン再生をし、プレイリストで再生している場合はそのプレイリストファイルで指定されたファイル内でのスキャン再生をします。

音量を調整する

1

パネルの **音量** ボタン(⬆️/⬇️)を押す。

：画面右に現在の大きさを示す音量表示(0~15)が表示されます。

⬆️ 側：音量が大きくなります。

⬇️ 側：音量が小さくなります。



音量表示



アドバイス

約3秒間、なにも操作しなかった場合、音量レベル表示は消えます。

音声を一時的に消す

1

パネルの **音量** ボタン(⬆️/⬇️)を押す。

：音量表示とともに **消音** ボタンが表示されます。

2

消音 ボタンをタッチする。

：音声が消えます。

※音量表示とともに“消”が表示され、音量表示が緑から赤に変わります。

■ 消した音声を出す場合

パネルの **音量** ボタン(⬆️/⬇️)を押す。

：音声が出るようになり、音量表示が緑になります。



各種機能の設定をする

ディマー設定／操作設定／案内割込設定を行なうことができます。

- 1 **設定** ボタンをタッチし、設定したい項目 (**ディマー設定**／**操作設定**／**案内割込設定** ボタン) を選択しタッチする。

：それぞれの設定画面が表示されます。



- 2 それぞれのページを参考に設定する。



ディマー設定 ボタン

「**ディマー設定**で明るさ調整をする」200、201ページ
 ※音楽を聴くモードのみディマー設定を変更します。他のモードのディマー設定を行なう場合はそれぞれのモードで変更してください。

操作設定 ボタン

「**キー操作音の設定をする**」202ページ
 ※設定変更後、他のモードにも反映されます。
 「**自動画面OFFを設定する**」229ページ
 「**省電力設定をする**」204ページ
 「**設定をデフォルトするには**」205ページ
 ※デフォルト設定を行なった場合は、
 「**デフォルト設定について**」324ページをご覧ください。
 ※省電力／自動画面OFFの設定は内蔵電池での動作時に設定できます。

案内割込設定 ボタン

「**案内割込設定をする**」206ページ
 ※設定変更後、他のモードにも反映されます。

音楽再生をする(6)

■ 自動画面OFFを設定する

※自動画面OFF設定は、音楽再生モードで内蔵電池使用時のみ設定できます。

- ① 手順 **1**、**2** (228ページ)にしたがって操作し **操作設定** ボタンをタッチする。

：操作設定画面が表示されます。



- ② 設定したい項目(**しない** / **1分後** / **3分後** ボタン)をタッチする。

- ③ **戻る** ボタンをタッチする。



アドバイス

自動画面OFFについて

音楽再生モードで内蔵電池使用時に設定された時間何も操作しなければ音声はそのまま画面(バックライト)を消します。画面が消えている間、パネルのボタンやタッチパネル部のボタン操作が無効になります。

- 内蔵電池を使用して音楽再生中、画面を自動で消したい場合に設定します。最後の操作をしてから1分後または3分後のどちらかです。再度、画面を表示したい場合は、**電源**ボタン()を押してください。
- 画面を自動で消したくない場合は **しない** ボタンをタッチしてください。
- 内蔵電池使用時のみ設定できます。

(車のバッテリーまたは別売のAC-DC変換アダプター使用時は、ボタンが暗くなり選択できません。)